苫小牧		 等専門学校		021年度)	授業科目	国語Ⅲ(電気電子系)		
科目基礎	<b>性情報</b>		·					
科目番号		0109		科目区分	一般 / 必修			
授業形態 授業				単位の種別と単位数				
開設学科			科(一般科目)	対象学年	3			
開設期		通年		週時間数	2			
教科書/教	材_	『新精選理	現代文B』(明治書院)/参考図書は適	<u> </u>				
担当教員		原田 直保	美,時田 紗緒里					
到達目標	<u> </u>	•						
1、論理的 2、文学的	りな文章につ りな文章につ	ついて、その	論理の展開や要旨を捉えることができる 登場人物、情景、心情などを捉えること 文体や修辞などの表現上の特色を捉える	とができる。				
ルーブリ	ノック							
			理想的な到達レベルの目安(優)	標準的な到達レベル	レの目安(良)	未到達レベルの目安(不可)		
1、論理的な文章について、その 論理の展開や要旨を捉えることが できる。			論理的な文章について、その論理 の展開や要旨を的確に捉えること ができる。	の展開や要旨をある程度的確に捉		論理的な文章について、その論理 の展開や要旨を的確に捉えること ができない。		
2、文学的な文章について、その 登場人物、情景、心情などを捉え ることができる。			文学的な文章について、その登場 人物、情景、心情などを的確に捉 えることができる。	人物、情景、心情な  的確に捉えることか	学的な文章について、その登場 勿、情景、心情などをある程度 住に捉えることができる。 大物、情景、心情など えることができない。			
3、語句の意味、用法を理解し、 文体や修辞などの表現上の特色を 捉えることができる。			語句の意味、用法を理解し、文体 や修辞などの表現上の特色を的確 に捉えることができる。	語句の意味、用法を や修辞などの表現」 程度的確に捉えるこ	Lの特色をある	語句の意味、用法を理解し、文体 や修辞などの表現上の特色を的確 に捉えることができない。		
学科の到	<u>  達</u> 目標項	目との関	係					
I 人間 Ⅱ 実践 Ⅲ 国際	性							
教育方法	等							
概要		豊かにする	降の様々な文章や作品を読解し鑑賞する る態度を育てる。また、言語文化に対す 態度を育てる。	る能力を高めるととも する関心を深め、言語	もに、ものの見た 語感覚を豊かにし	「、感じ方、考え方を深め、人生を 」、積極的に国語を尊重してその向		
基本的には講義形式の一斉授業の形態を取るが、必要に応じて意見交換や討論の時間を設定する。 評価については、前期は中間試験30%、定期試験40%、提出課題等30%の割合で評価する。後期は中間試験30%、 授業の進め方・方法 ポート70%で評価する。学年末に前期成績と後期成績とを通算平均して年間評価を求める。合格点は60点である。な 、前期成績及び学年末成績が60点未満の場合は、再試験を実施することがある。その場合、再評価を受けた場合の成に は60点を上限とする。								
注意点	- W	ず授業前の	ノートは毎時間、国語便覧、国語辞記 こ目を通しておき、授業後は教授された。					
		<u> 上の区分</u>						
□ アクテ	・ィブラーニ	ング	☑ ICT 利用	☑ 遠隔授業対応		□ 実務経験のある教員による授業		
授業計画	<u> </u>							
		週 :	授業内容		ごとの到達目標			
前期	1stQ		1.オリエンテーション 2.随想「桜との出会い」(馬場あき子)	想	業の目的・方針等から、筆者の感情 な。	等を理解する。桜をテーマにした随 生と表現方法を読み味わい、感性を		
		2週	随想「桜との出会い」(馬場あき子)		桜をテーマにした随想から、筆者の感性と表現方法を 読み味わい、筆者の桜への思いを読み解く。			
		3週	「小さな建築」(隈研吾)		評論の文章について、筆者の論点を明確にする。			
		4週	「小さな建築」(隈研吾)	1 !		<b>換史の流れをとらえ、文章の構成を</b>		
		5週	「小さな建築」(隈研吾)	災	とらえる。 災害のような悲劇に、人間がどのように対処したか、 筆者の考えを読み取る。			
		6週	「永訣の朝」 (宮沢賢治)	を	韻律に注意し、描かれた情景や心情にふさわしい朗読 を工夫する。			
		7週	「二十億光年の孤独」(谷川俊太郎)		文体や修辞など表現上の特色をとらえ、作品を深く味わう。			
		8週			<u>'フ。</u> れまでの授業内?	************************************		
		-	中 <sub>国武概</sub> 文学的表現(小説)を読む					
	2ndQ		文字的表現(小説)を読む 余裕派及び夏目漱石について		裕派及び夏目漱る	5について理解することができる。		
		10週	「こころ」(夏目漱石)	開		島って作品の主題に迫る。小説を展 D意味、用法を的確に理解すること		
		11週	「こころ」(夏目漱石)		での語句の意味、	追って作品の主題に迫る。展開する 用法を的確に理解することができ		
				作	品を深く読んで、			
		12週	「こころ」(夏目漱石)		かむ。			
		13週	「こころ」(夏目漱石)	う 人 き	かむ。 間のあり方につい 方について理解す	いて問題意識を深め、登場人物の生		

		15週	「こころ」(夏目漱石)		人間のあり方について問題意識を深め、登場人物の生 き方について理解する。		
		16週	前期定期試験		これまでの授業内容	学を確認する。	
後期	3rdQ	1週	「永訣の朝」(宮沢賢治)		文学的な文章(詩)について理解し、自らの考えを述べることができる。		
		2週	「永訣の朝」 (宮沢賢治)		文学的な文章(詩)について理解し、自らの考えを述べることができる。		
		3週	「山月記」(中島敦)		文学的な文章(小説 べることができる。	)について理解し、自らの考えを述	
		4週	山月記」(中島敦)		文学的な文章(小説)について理解し、自らの考えを述べることができる。。		
		5週	山月記」(中島敦)		文学的な文章(小説)について理解し、自らの考えを述べることができる。		
		6週	山月記」(中島敦)		文学的な文章(小説)について理解し、自らの考えを述べることができる。		
		7週	山月記」(中島敦)		文学的な文章(小説)について理解し、自らの考えを述べることができる。		
		8週	間試験		これまでの授業内容を確認する。		
	4thQ	9週	学的表現(小説)を読む 姫」(森鷗外)		擬古文による小説の文体や修辞について、その表現上 の特色を捉えることができる。		
		10週	「舞姫」(森鷗外)		小説の時代背景、 追って登場人物のP	舞台状況を踏まえ、出来事の経過を 内面の変化を捉える。	
		11週	「舞姫」(森鷗外)		小説の時代背景、頻 追って登場人物のP	舞台状況を踏まえ、出来事の経過を 内面の変化を捉える。	
		12週	舞姫」(森鷗外)		近代化の過程での国家と個人の関わりについて考え、 登場人物が負わなければならなかった課題を明らかに する。		
		13週	舞姫」(森鷗外)		登場人物のものの見方、感じ方、考え方を理解することができる。		
		14週	舞姫」(森鷗外)		登場人物のものの見方、感じ方、考え方を理解することができる。		
		15週	舞姫」(森鷗外)		登場人物のものの見方、感じ方、考え方を理解することができる。		
		16週	始期定期試験		これまでの授業内容を確認する。		
評価割合	ì						
	定期試験 その他テスト、					合計	
総合評価害	   合		20			100	
一般的能力			20	80 10		100	